

② 気を付けて！インターネットに潜むお金のワナ

「闇バイト」は“バイト”ではなく、 犯罪実行者の募集です！

みなさんは闇バイトについて知っていますか？ここ数年で急速に耳にすることが増えました。警察庁『令和5年における特殊詐欺の認知・検挙状況等について』によれば、特殊詐欺での少年・少女の検挙人員は446人。被害者からお金等を受け取る「受け子」として検挙された人の中でも5人に1人が20歳未満となっています。

闇バイトの多くは、SNSで募集されます。＃高収入、＃即金などといったハッシュタグを使い、簡単に稼げる仕事として誘い込んだり、「あなたのスキルを活かせる」「だれでもできる簡単な作業」といった言葉で興味や安心感を持たせたりしています。また、最初は簡単なアンケートや登録と称し、氏名、連絡先、銀行口座などの個人情報を聞き出そうとすることがあります。

「闇バイト」では、犯罪グループが、申し込んだ人たちを確実に犯罪に向かわせるための手段が、個人情報をたてにした『脅迫』です。秘匿性の高い通信アプリ（シグナルやテレグラムなど）をインストールするよう指示されたり、その後、「アルバイトをするための登録のために必要だ」などと個人情報を送るよう、求められたりするといいます。

要求を断ったり、離脱しようとしたらすると、入手した個人情報を基に執拗に脅迫し、抜け出すことが難しくなります。

興味があっても反応しない、面白がって広めない、外から見えないやり取りはしない、を心がけましょう。



↑「インターネットトラブル事例集2025」（総務省）
(https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/case/case12.htmlより)

危ないとわかっているのに闇バイトに手を出してしまう人がいるのは、どうしてでしょう。

普通のバイト？闇バイト？

SNSなどにメッセージ投稿された「簡単な仕事で高額収入」は、犯罪実行者の募集と捉えるのが鍵です。また、“安全”で“簡単にたくさん稼げる”仕事を見つけたら、疑ってかかるのが無難です。犯罪に加担してしまったり、脅されて抜けられなくなったりしないために、できることはなんでしょう。

見極めるポイント① うまい話にはウラがある

…SNSなどの人づて情報や個人的な仕事には要注意が必要です。社名や団体名を調べて、名前がなければ応募しないようにしましょう。簡単に儲けられるなら、人には教えません。

見極めるポイント② 詳しくは直接やり取りで？！

…他者から見えない直接やり取りできる方法（シグナル、テレグラム等でのやりとり）を指示されたら危険です。連絡を取らず思い留まりましょう。

見極めるポイント③ 怪しいバイトへの登録はNG

…仕事に必要なことから学生証などの身分証明書の写真を送るように指示されることがあります。登録したあなたの個人情報は犯罪者に渡り、脅迫の材料になります。